

海と川に出て生き物と出会い環境を考える

受講生募集！

平成26年度 総合科目（オープン科目）

フィールド科学研究入門

アクアフィールドプログラム（2単位）

8月25日（月）～8月28日（木）＜3泊4日＞

沖の島

- 対象：全学部1・2年生（学生教育研究災害障害保険加入者）
- 会場：九州大学水産実験所（福津市津屋崎）
- 定員：20名（多数の場合抽選）
- 参加費：5,000円程度（宿泊費+昼食費）
- 申込先：基幹教育教務係（募集〆切：6月11日（水））
- 備考：履修できるのはいずれか1つのプログラムのみ

※ 5月28日（水）17:00～19:00 センターゾーン2号館4階（2403教室）、
『フィールド科学研究入門』のガイダンスを行います。

津屋崎海岸

アクアフィールドプログラム

身近な水環境にどんな水棲生物が棲息するのか？ アクアフィールドプログラムでは都会を流れる川、田園を流れる川、農業用水路、海岸など、日頃何気なく目にしてきた身近な水環境で、生物のハビタットを調査します。プログラム終了時には、貴方たちが今まで気が付かなかった身近な水環境の豊かさを知るとともに、そこに棲む野生生物たちが発信する情報をもとに、水環境について議論・考察できます。

スケジュール

8月25日（月）・・・メダカと遊ぶ

津屋崎の農業用水路で在来魚の保全を考える

- ・水産実験所集合（10:00）
- ・オリエンテーション（午前）
- ・津屋崎クリーク体験（午後）

8月26日（火）・・・海に出よう

津屋崎の沖合や海岸で地球温暖化の問題と環境の長期モニタリングの重要性を考える

- ・津屋崎沖合乗船実習（午前）
- ・津屋崎海岸散策（午後）

8月27日（水）・・・川で遊ぶ

福岡都市圏を流れる多々良川水系を上流から河口干潟まで辿り、川と海のつながりを考える

- ・多々良川水系体験（終日）

8月28日（木）・・・まとめ

水際の保全と再生を考える

- ・とりまとめ（午前）
- ・成果発表とディスカッション（午後）
- ・解散（16:00）

